

SUNDING

www.sunding.com

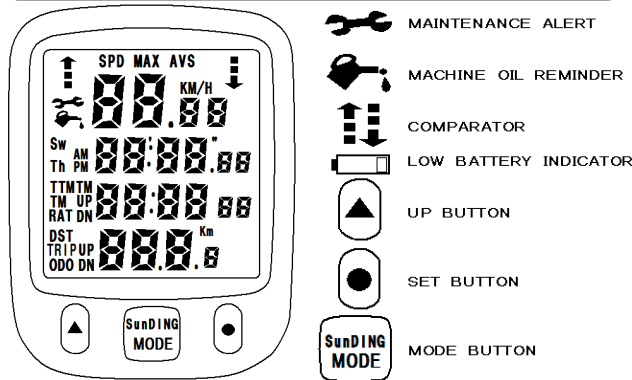
SD-563B
AUTO BACKLIGHT



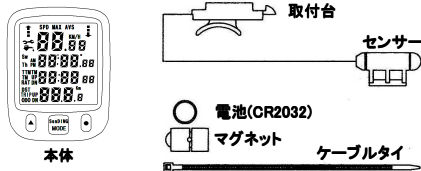
機能

SPD	現在速度 (最高値 99.9km/h、±0.1km/h)
ODO	オドメーター (0.001~99999km)
DST	トリップ距離 (0~99999km)
MXS	最大速度
AVS	平均速度
TTM	全経過時間 (0:00:00~99:59:59)
TM	経過時間 (0:00:00~99:59:59)
RAT	乗車時間 (0~999h)
CLK	時計 (12H/24H)
SW	ストップウォッチ
SCAN	順次データ表示
Th (TEMPERATURE)	気温 (-10℃~50℃)
TM UP	トリップ時間カウントアップ
TM DN	トリップ時間カウントダウン
TRIP UP	トリップ距離カウントアップ
TRIP DN	トリップ距離カウントダウン
SLEEP MODE	スリープモード
COMPARATOR	比較モード (走行時、平均速度との上下表示差)
MAINTENANCE ALERT	メンテナンス警告 (ODO>500km)
MACHINE OIL REMINDER	オイルメンテ警告 (ODO>300km)
OVER SPEED REMINDER	速度オーバー警告 (>20km/h)
SETTING TYRE CIRCUMFERENCE	タイヤ周長セット (0~999.9cm)
LOW BATTERY INDICATOR	電圧低下表示
AUTO BACK LIGHT	自動バックライト
FREEZE FRAME MEMORY	データ記憶
AUTO ON/OFF	自動ON/OFF

ディスプレイ画面



構成

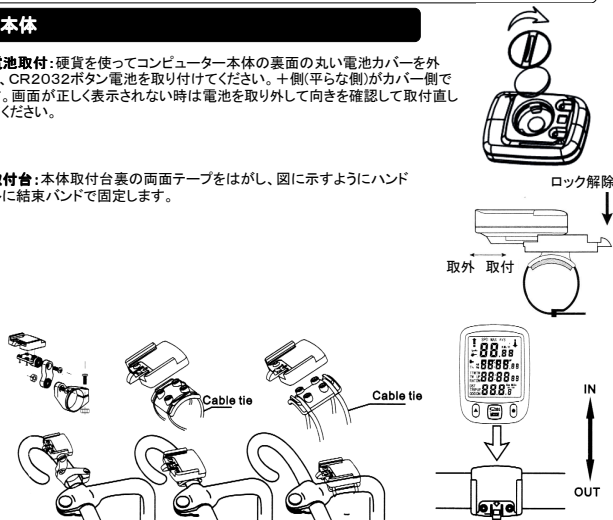


取付手順

本体

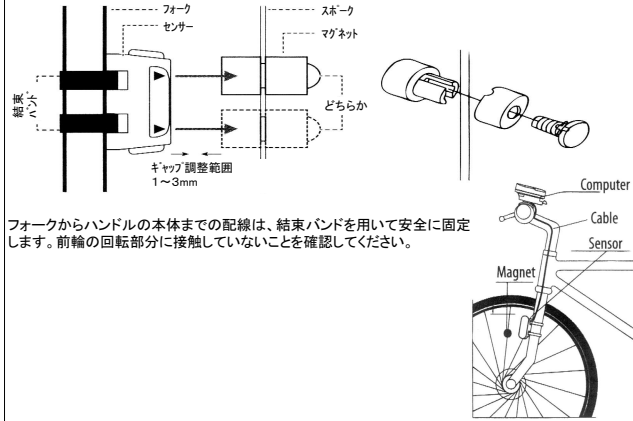
電池取付: 硬貨を使ってコンピューター本体の裏面の丸い電池カバーを外し、CR2032ボタン電池を取り付けてください。+側(平らな側)がカバー側です。画面が正しく表示されない時は電池を取り外して向きを確認して取付直してください。

取付台: 本体取付台裏の両面テープをはがし、図に示すようにハンドルに結束バンドで固定します。



速度メーターセンサー

ピックアップセンサーをフロントフォークの左右のどちらかに取り付け結束バンドで固定します。下図を参照してマグネットとセンサーの位置を確認して取付けます。マグネットはセンサーの矢印の位置のどちらかに取付けます。マグネットとセンサーの間隔は1~3mmの間になるよう取付けます。



フォークからハンドルの本体までの配線は、結束バンドを用いて安全に固定します。前輪の回転部分に接触していないことを確認してください。

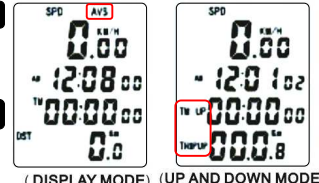
コンピューター本体 セットアップ

モード指示

電池を取付けるとディスプレイモードに入ります。繰り返しMODEボタンを押すと、問合せモード、UP・DOWNモードに入ります。

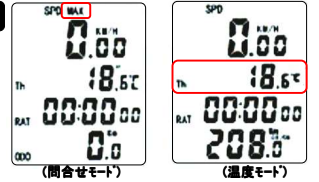
DATA設定モード

ディスプレイモードか問合せモードで、SETボタンを3秒押すとデータ設定モードに入ります。1分間操作をしないと元のモードに戻ります。



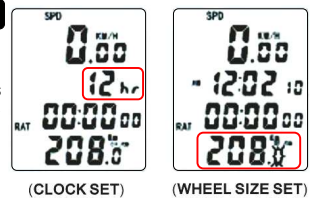
温度設定(C/F)

データセッティングモードで、UPボタンを押し温度単位の℃、Fを選択します。SETボタンを押すと時計セッティングモードに移ります。



12H/24H:時刻セット

UPボタンを押して、TIMEモードで12Hか24Hを選択します。SETボタンを押してHOURセッティングモードに入ります。HOURの文字が点滅し始めたら、時間を調整するためにUPボタンを押します。SETボタンを押し続けて時刻セッティングモードに入ります。時の数字が点滅し始めたらUPボタンを押すと数字が大きくなり合ったらSETボタンを押します。

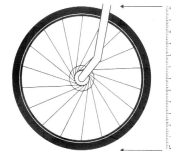


タイヤ周長セット

タイヤ半径を実測し下記計算式を用いてタイヤ円周cmを計算します。下表の周長を参考にします。入力単位はcmです。(0~999.9cm)

最初0.1cmの位が点滅し、UPボタンで数字が増え変更しSETボタンを押すと次に1の位に移ります。次に10の位、100の位と値を入力します。

円周=タイヤ直径cm(または半径×2)×3.14
カブ17インチ: 直径55.6cm(半径27.8×2)
計算: 55.6×3.14=174.584 →最初の4桁「174.5」を入力(cm)



TIRE SIZE	CIRC	TIRE SIZE	CIRC	TIRE SIZE	CIRC
700CX38mm	2180	650CX23mm	1990	26"x1.75"	2035
700CX35mm	2168	650CX20mm	1945	26"x1.5"	1985
700CX32mm	2155	27"x1-1/4"	2161	26"x1.25"	1953
700CX30mm	2145	27"x1-1/8"	2155	26"x1.0"	1913
700CX28mm	2136	26"x2.3"	2135	24"x1.9"	1916
700CX25mm	2124	26"x2.25"	2115	20"x1-1/4"	1618
700CX23mm	2105	26"x2.1"	2095	1.6"x2.0"	1253
700CX20mm	2074	26"x2.0"	2074	1.6"x1.95"	1257
700CX Tubular	2130	26"x1.9"	2055	1.6"x1.5"	1206

速度単位セット (KM/H、M/H)

速度単位セッティングモードで、UPボタンを押してKM/HかM/Hを選択します。Mはメートルでなくmileになります。
SETボタンを押すとODOセッティングモードに移ります。

ODO(オドメーター)セット

ODOセッティングモードで、UPボタンを押し点滅している数字を調整します。数値の下の位から一桁ずつ入力します。SETボタンを押すと数字が増えます。初期値は0000です。(範囲は0000～9999km, miles)ODOセッティングが終了したら、SETボタンを押し、RATモードに移ります。
電池を入れ替える前に値を控え、電池を入れ替えた後に元の数値を入力します。

RATセット(乗車時間)

RATセッティングモードでUPボタンを押し、数字を点滅させ調整します。SETボタンを押すと数字が増加します。初期値は00:00:00です。(範囲0～9999h)
RAT時間セットが終わったら、SETボタンを押しDISPLAYモードに移ります。
ここまでで、DATAセットは完了です。

TM UP(時間)・TRIP UP(トリップ)セット

DISPLAYモードでMODEボタンを押しTM UP、TRIP UPモードへ入ります。SETボタンを3秒押しそれぞれのセッティングモードへ入ります。1分間操作しないと元のモードへ戻ります。
UPボタンを押し点滅する数字を調整します。UPボタンを押すと数字が増加します。SETボタンを押し上の位から下の位へ移ります。
TRIP UP初期値:000.0(範囲0～999.9km)
TM UP初期値:00:00:00(範囲0～99:59:59H)
設定が終わったらセッティングモードを抜け、TM UPやTRIP UPモードに戻ります。ここでSETボタンを押すとTM DN、TRIP DNモードに移ります。

TM DN(時間)・TRIP DN(トリップ)セット

TM UPとTRIP UPモードでSETボタンを一度押すとTM DN、TRIP DNモードに移ります。ここでSETボタンを3秒押しセッティングモードへ入ります。
UPボタンを押し点滅する数字を調整します。UPボタンを押すと数字が増加します。SETボタンを押し上の位から下の位へ移ります。
TRIP DN初期値:000.0(範囲99.9～999.9km)
TM DN初期値:00:00:00(範囲9:59:59～99:59:59H)
「-」はUPボタンを押し続けます。最初の数字を設定したらSETボタンを押し、TM DNやTRIP DNモードに戻ります。



データクリアー(データ消去)

どれかのモードで、UPボタンを3秒押すと次の全てのデータを消去・初期化します。
DST,AVS,TM,TTM,TRIP UP,TRIP DN,TM UP,TM DN
ただし、CLK,ODO,RATのデータは消去されません。
DST(トリップメーター)の数字をクリアーする場合もUPボタンを3秒押します。他の数値が消えるので控えておきます。

SPD

現在速度は常時画面上に大きく表示されています。最大表示可能速度は99.9km/hで、±0.1km/hです。

SPD COMPARATOR(速度比較)

走行中、、は現在速度が、平均速度(AVS)より速いか遅いかを表示します。

ODO(全走行距離)

ODOモードで、全走行距離が画面に表示されます。
走行距離の範囲は、0.001～99999kmです。走行距離が最大値を超えると、0に戻ります。

DST(トリップ距離)

DSTモードで、画面下に一つのトリップ距離が表示されます。トリップの範囲は0～9999kmです。最大値を超えると自動的に0にリセットされます。

MXS(MAX SPEED・最大速度)

MXSモードでは、画面下に最大速度を表示します。

AVS(平均速度)

AVSモードでは、画面最下段に平均速度を表示します。

TM(トリップ時間)

TMモードで、画面にトリップの経過時間を表示します。時間表示は0:00:00～99:59:59で、最大値を超えると0にリセットされます。

TTM(全トリップ時間)

1トリップでの全トリップ時間です。時間表示は0:00:00～99:59:59です。

RAT(全乗車時間)

全乗車時間。範囲は0～999h。

STOP WATCH(ストップウォッチ)

TMモードで、画面にトリップの経過時間を表示します。時間表示は0:00:00～99:59:59で、最大値を超えると0にリセットされます。

Th(TEMPERATURE) 気温

気温範囲は、-10℃～50℃です。


SLEEPモード(動作停止)

300秒(5分)以上信号がないと、コンピューターはスリープモードに入り、CLKの値は保存されて残ります。信号が有るか、どれかボタンを押すと、全てのデータは前の状態に戻ります。

速度オーバー警告

SPD(現在速度)が20km/hを超えると、現在速度はそれ以下になるまで点滅します。

メンテナンス警告消去

ODOが500kmを超えるとメンテナンス()が表示され、UPとMODEの両ボタンを同時に押すと表示は消えます。

オイル警告

ODOが900kmを超えるとオイル警告()が表示され、UPとMODEの両ボタンを同時に押すと表示は消えます。

フレームメモリー凍結

ストップウォッチ以外のどれかのモードで、UPボタンを押すとフレームメモリー凍結モードに入ります。
画面にデータが表示され、DST、TTM、SPDのデータが点滅します。UPボタンを押すとモードから出ます。

自動バックライト

コンピューターは周りの明るさを自動で検知し、周りが暗くなるとバックライトを点灯します。どれかボタンを押すとバックライトが点灯します。周りが暗い時、自動で照明は消えます。MODEボタンを3秒押すと5秒間点灯し、MODEボタンを5秒間押すとバックライトは点灯し続けます。MODE ボタンを5秒間押すとバックライトは消えます。

誤作動とトラブルシューティング

乗車時、速度表示が0のまま

不適切なマグネットとセンサーの取付が原因。取付を確認してください。

不適切な値の表示

電池を取り出し、10秒後にリセットする。

画面が真っ黒

高気温、長い間直射日光が当たっている。本体を涼しくしてください。

間違った画面表示

電池の寿命、接触不良。電池を入れなおしたり、新しい電池と交換してください。

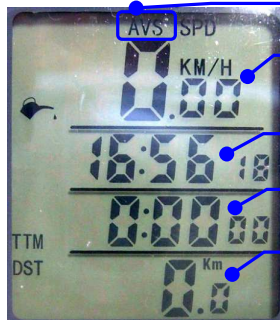
画面が薄い、消える

電池の寿命、新しい電池と交換してください。

DISPLAYモード 3画面の説明

乗車運転時に通常表示されるDISPLAY画面は①SPDモード画面で、他にMODEボタンを押すと②TM・TRIPモード、③MAXモードと順に切り替わります。
乗車中、良く使うこの3つのモードをわかりやすく説明します。

①SPDモード



停止中のみ表示される。

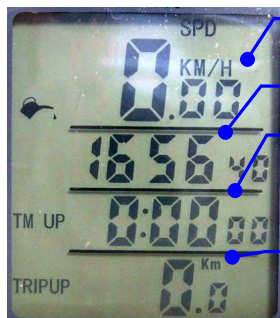
動作中は現在速度、停止するとAVS:平均速度を表示する。停止の時間は含まない平均速度。

現在時刻

全稼働時間

DST=DISTANCE(距離:トリップメーター)
UPボタン3秒押しでリセット(他のデータもクリアー)

②TM・TRIPモード



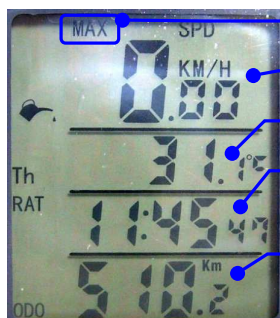
動作中は現在速度、停止するとAVS:平均速度を表示する。停止の時間は含まない平均速度。

現在時刻

動作時間のカウントアップ
SETボタン押しでDNモードになりカウントダウンモードになる。

走行距離のカウントアップ
SETボタン押しでDNモードになりカウントダウンモードになる。

③MAXモード



MAXモード

記録された最高速度

現在気温

乗車時間
UPボタン3秒押しでリセット(他のデータもクリアー)

ODO=オドメーター
全走行距離。通常リセットしない。
UP3秒でリセットできない。DATAセットモードのODOでリセット。